

JMAAB 第1回サロン



【開催概要】

MATLAB EXPOの会場に入る場合は、事前登録が必要です。
次ページの【お願い】をご確認ください。

日付: **2025年5月29日(木)** ※MATLAB EXPO 2025 Japan会場内

時間: ①12:20～13:20 ②14:00～15:00

場所: ホテルグランドニッコー東京 台場 1F「パンセ」

16日に変更



申込: <https://forms.office.com/r/v0a8KVsuik> (2025年5月12日17時締切)

サロンとは:

- 特定のテーマについて、少人数のグループで議論し、議論結果を共有・確認の上、次の議論へと発展させる会のこと
- より議論を活発化させるため、参加者はJMAABメンバー以外も参加可能

開催目的:

- 各テーマに関心がある方にお集まりいただき、フリーディスカッションにより”気づき”(新たな知見、観点)を得て、さらなるMBDの活用・推進のきっかけにさせていただき、またJMAABでの議論に発展させていく

【開催要項】

- 各時間帯で4名以上の参加希望者が集まったテーマは、開催となります。
4名未満の場合は、状況により判断いたします。
- ディスカッション人数は多くて6名程度とする予定です。
- お申込みいただいた方には、後日開催（開催に至らなかったことも含む）に関する連絡をいたします。

★お申込みいただいたにもかかわらず、**5/22**になっても本件に関する連絡を受けていない方は、恐れ入りますがJMAAB事務局 (jmaab-office@mathworks.co.jp) までご連絡ください。

【お願い】

- ご期待とは異なる議論になる可能性があること、ご了承ください。
- 秘密保持契約は交わさない議論です。機密情報の取扱いにはご注意ください。
- 参加者の方に事前に司会のご相談をさせていただく場合がありますが、ご協力いただけると幸いです。
- **MATLAB EXPOの会場に入る(デモ展示を見る、講演を聞く)場合**は、別途 MATLAB EXPOへの登録をする必要がありますので、[こちら](#)から**事前にご登録**ください。
本サロンへのご参加のみの場合は、登録の必要はありません。

JMAAB 第1回サロン ディスカッションテーマ

No.	カテゴリ	タイトル	議論の観点例
1	MBD	MBDの範囲について	MBDの始まりは制御工学に含まれる制御設計だった。 制御工学には、昔からニューラルネットワークを含むAIが含まれている。 JMAABが定義するモデルには、AIも含まれているという意見もある。 MBDにAIが含まれるのか、具体的には自動運転に使われる画像解析は、MBDに含まれるか。 また、その場合にJMAABに期待するWG等はどうような内容になるか？
2	MBD	MBDとシステム設計	システム設計から、制御開発まで、どうやってつなげるのか？ 例えば、制御理論と言う切り口から、システムとの関係性を考え場合。 ボード線図等、システム設計時に要求として書けるのか？
3	MBD	新しいツールの導入課題	新バージョンへのアップデートの話ではない。 新しいツール、オプション機能が（ボタンやコンフィグではない。機能）発売された場合に、素早く導入するには、どうしたら良いのか。
4	生成AI	生成AIでMBDエンジニアの仕事は どう変わるのか	生成AIを使えば、仕様書からソースが出せる。その場合に中間的な存在となるSimulinkは、必要なのか？ 実行順序の確認、実コードへの詳細な設定など、中間生成物としてSimulinkを残すメリットはあるが、将来的にどうなると考えているか
5	その他	組み込み以外の制御開発	エネルギーマネジメント、自動運転、など社会全体の制御開発とは？ ・モビリティとインフラの相互連携 ・個人情報管理
6	その他	MATLAB対PythonでMATLABが勝利するには	ユーザー数はそれなりにいるMATLABだが、Pythonユーザーの増加に対して劣勢である。 MATLABを広め、Pythonに勝利するにはどうしたら良いと思いますか？